

修学旅行行ってきました

修学旅行が無事終わりました。私(校長)は、6年生と一緒に26日から長崎におり、27日の9時頃に神崎市に豪雨予報が出て他の学年の旅行を心配しました。神崎では雷に加えて雹が降ったとか。幸いにも、どの学年も神崎から離れることによる天気、計画通りの旅行が実施できたということでほっとひと安心しました。すでに家族で行ったことがあるという行き先もあると思いますが、そこは修学旅行です。団体行動の約束や公共のマナーなど、遊園地であっても学ぶべきことが満載でした。

1・2年生・・・嬉野市(メルヘン村)

たくさんの遊具 大勢の友達と乗るのは格別

3・4年生・・・福岡(マリンワールド、海の中道海浜公園)

イルカショー 水しぶきをかけられ ずぶ濡れ

5年生・・・北九州(日本製鉄九州製鉄所、いのちのたび博物館)

製鉄所 近代工業の屋台骨を学ぶ 圧巻の真っ赤な鉄の塊に圧倒

6年生・・・長崎(平和祈念公園、原爆資料館 他、フィールドワーク)

平和への祈り それぞれの思いで見る長崎



1・2年生



3・4年生



5年生



6年生

日本語は美しい～神崎市「美しい日本語暗唱・朗読大会」

10月22日(土)はんぎーホールにて市主催の「美しい日本語暗唱・朗読大会」が行われました。出場枠が5枠と決まっていたので、応募者で校内審査を行いました。大会前から昼休みを使って練習に励みました。やっぱり練習って大事です。声は大きくなり、発音が明瞭になり、だんだん感情が入った読みになり……。短期間に個々の課題が徐々に改善されていくのが分かりました。何より、「やってみよう」とチャレンジした気持ちに拍手です！4年生原口よういちろうさんが、朗読の部で最優秀賞となりました。おめでとうございます。今回の応募者全員、毎回一人ずつ給食時間の校内放送で「読み」を披露してもらっています。なお、最優秀賞となった原口さんについては、11月8日の全校集会で披露してもらう予定です。

(朗読の部)

1年 西川ひなさん「みんなやわらかい」
「こっぷ」

4年 原口よういちろうさん
「吾輩は猫である」

5年 富田ゆうひさん「おてがみで一す」

5年 八谷ゆうきさん「ふたつでひとつ」

(暗唱の部)

4年 松尾ひろむさん

「山みちのうた」



1年生給食試食会

10月17日、1年生の保護者給食試食会が行われました。1年生は、保護者の方に見守られながらどこか緊張気味に給食を食べていました。保護者の方には、別室にて宮島栄養教諭からの食育等に関する話や給食の試食をしていただきました。

PTA食育委員の皆様お世話ありがとうございました。



また一つ行事を終えて～6年生修学旅行～

長崎修学旅行一泊二日の全日程を通して6年生の行動すばらしかったです。到着後すぐに平和学習として実際に被爆された方（三田村さん）から被爆体験のお話を聞きました。私（校長）でもそうですが、戦争を体験していない子どもたちにとって、少々難しいところもあったと思います。それでも子どもたちは、じっと耳を傾けて三田村さんの話を聞いていました。帰り際、三田村さんから私に「ちゃんと話を聞いてくれてありがとうございます。とてもよい子たちですねえ。」とお褒めの言葉をいただきました。

2日間とも行程にフィールドワークを取り入れていましたが、すべてのグループが時間通りにクリアできました。またうれしく思うのは、道が分からなくなったときなど、ほとんどのグループが現地の方に尋ねるなどして自力解決を図ることができたことです。昨今こういったフィールドワークは、多くの小学校で取り入れられていますが、正直、引率者としては無事を祈りながら実施しているところでもあります。

今回の6年生の修学旅行は、よくルールを守り、協力し合い、全員が「楽しかった」と言えるものであったと思います。もちろん「全員」の中には我々引率教員も含まれています。



高志狂言～伝統を知らせる者～

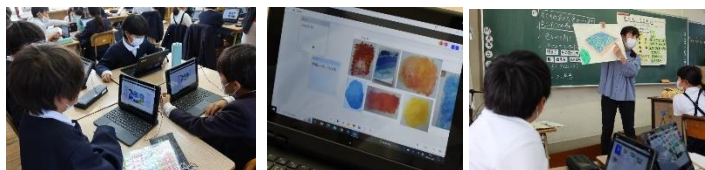
10月28日（土）にはんぎーホールにて神崎市合同文化祭が開催され、2組目となるグループが高志狂言を披露してくれました。はんぎーホールは、能や狂言などを行うこともできるように設計された施設だと聞いています。照明や音響設備が整っていて、マイクなしでも演者の声がよく通ります。さぞや緊張したことと思いますが、立派に演じてくれました。

主 人：4年 松尾ひろむさん
 太郎冠者：6年 渡瀬なみさん
 次郎冠者：6年 堂本ひよりさん



タブレットPC こんな使い方も

10月25日、4年生の図工の授業を参観しました。この日は、思い思いに創った色カード（絵の具を混ぜてできる色やグラデーション風に色を変えたカラーサンプルのような作品）を互いに鑑賞し合う内容でした。今回は、タブレットPCを使って行われました。画面の中央に作品（色カード）を配置し、作品の周りに画面上の付せんにコメントを打ち込んでいきます。手元のローマ字表を参照しながら文字を打ち込む子もいれば、キー配列を覚えてブラインドタッチ風に打てるようになってきている子もちらほら。今後はこのような風景が普通になっていくのでしょうか。先生が、授業の終末で色カードはスケッチの色塗りに生かされることを説明されたとき、「ああっ」と納得する子どもたちの様子が印象的でした。



入賞おめでとう

10月20日、佐賀県児童文集「きらり」の地区審査がありました。本校から2名が入賞しました。おめでとうございます。

きらり賞 3年 古川ひなさん「楽しかったよ体育大会」
 // 5年 富田ゆうひさん「時は止まらない」

校長のひとりごと

ではありませんが

10月28日（土）と29日（日）の2日間にわたり、第68回日本PTA九州ブロック研究大会佐賀大会が行われました。1日目は佐賀市文化会館をはじめ佐賀県各地の5会場で分科会、2日目はSAGAアリーナにて全体会でした。特にSAGAアリーナの全体会は圧巻の風景でした。本校のPTAも地区PTAとしての役割を務めていただいています。城野PTA会長さんをはじめ、ご参加いただいた役員の皆様、どうもありがとうございました。

